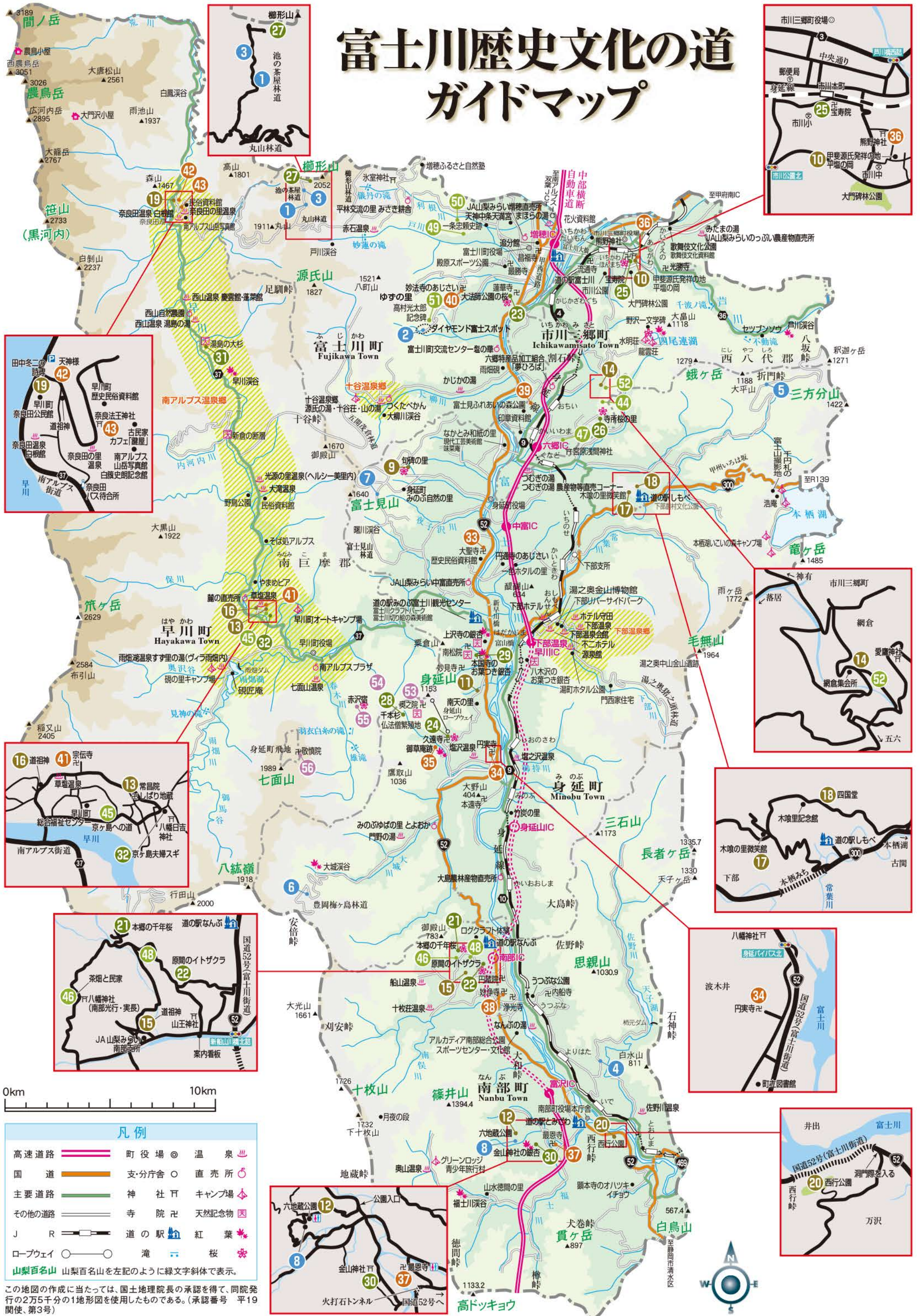


富士川歴史文化の道 ガイドマップ



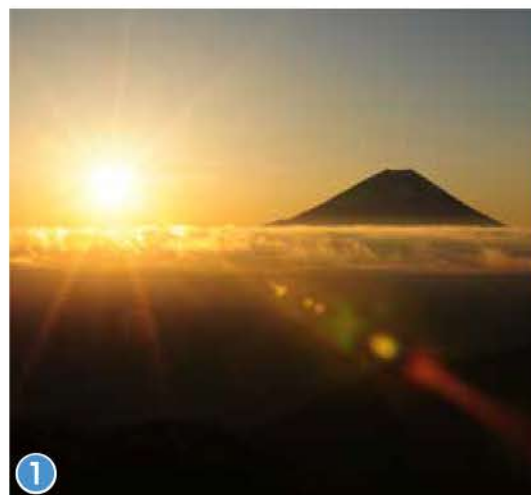


日本の原風景を旅する

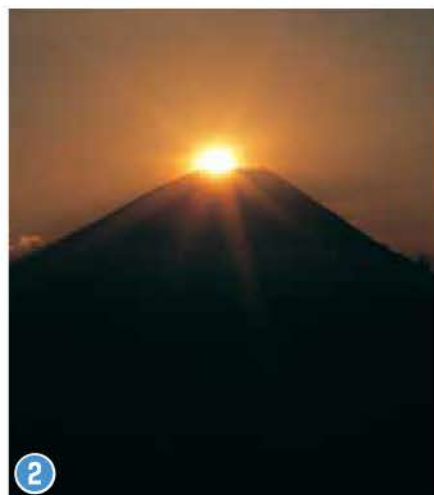
富士川歴史・文化の道

道

「山道景觀と名峰」



雄大な富士山を望む池の茶屋林道(富士川町)



ダイヤモンド富士で知られる(富士川町高下)

折り重なる山々と、その向こうに望む日本の名峰。新緑や紅葉に彩られた森や溪谷の詩情豊かな表情は、画家や写真家はもちろんのこと、歌や詩を詠む人々にとつて、この上ない魅力にあふれた、心ときめく瞬間です。

富士山や南アルプスはもちろんのこと、山や森をめぐるように走る林道や尾根に続く山道など素朴な風景にも、富士川流域ならではの魅力にあふれた景觀があります。風そよぐ竹林の中を歩けばこの地域ならではの、季節の趣が一段と身近に感じられるでしょう。

豊かな山岳美を誇る山容は、一日の太陽の移ろいがひととき変化に富んだ造形美を生み、その光と陰がもたらす芸術を見せてくれます。

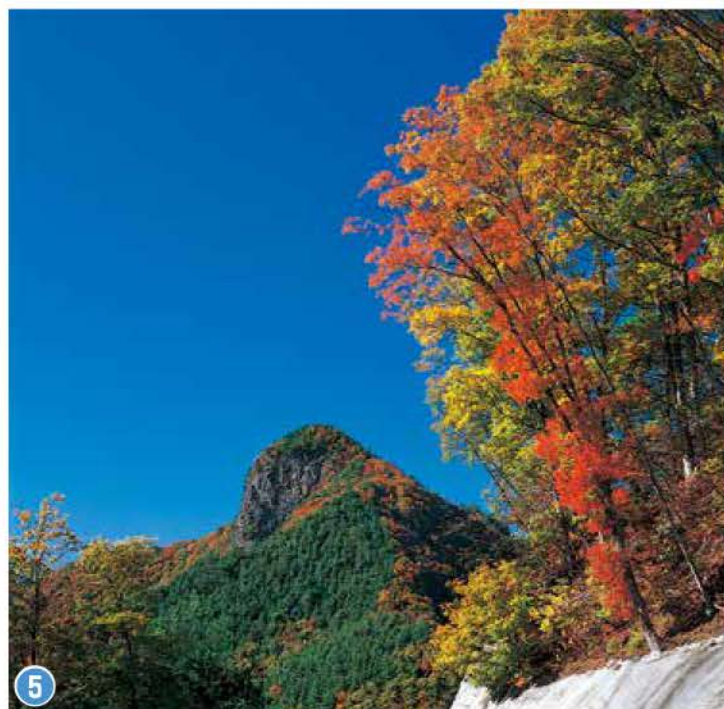
自然こそ、最高のアーティストだと気付く、そんな出会いを。



南アルプスの景觀が美しい池の茶屋林道(富士川町)



佐野川溪谷からの景觀(南部町)



天狗岩 折八〜古閑林道(身延町)

富士川歴史文化の道 ガイドマップ



山越しに背伸びをして見る富士も、また美しい。



安倍峠への道(豊岡〜梅ヶ島林道)(身延町)



六地藏公園付近からの竹林と展望(南部町)



富士見山林道からの景観(身延町)



日本の原風景を旅する

富士川歴史・文化の

道

いしぶみ

「野仏・石仏・碑巡礼」



9 句碑の里(身延町平須)

庶民の暮らしのいちばん近くにいたのが野の片隅にいる石仏や道祖神です。富士川流域にも、それぞれの集落の入り口には道祖神が祀られていて、いつもきれいな花が添えられている光景に出会うことがあり、生活に根付いた様子に、心が和みます。

実際に、各集落を歩いて見ると路傍にひっそりと佇むものから、ご神木の根元に祀られるもの、集落の顔として存在感のある祠となっているもの、また災害などの慰霊のために置かれたものなど、驚くほど多くの神仏に出会うことができます。

富士川流域の歴史と文化を知る上で、暮らしの中に存在する神仏や碑を訪ね、人々が捧げた祈りの姿に、この地域に根付いた日本の原風景が見えてきます。



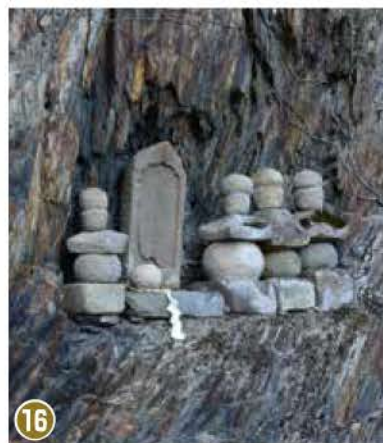
12 富士を背に佇む6体の地藏様は日本情緒あふれる風景 六地藏公園(南部町)



14 双体神と道祖神(市川三郷町綱倉)



13 しばり地藏(早川町京ヶ島 常昌院)



16 大岩に祀られた道祖神(早川町草塩)



15 花が絶えない道祖神(南部町本郷付近)



11 産児神(さんごじ)安産を祈願して柄杓の底をぬいて奉納する(身延町杉山)



10 甲斐源氏発祥の地 平塩の岡(市川三郷町)

富士川歴史文化の道 ガイドマップ

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、両院発行の2万5千分の1地形図を使用しものである。(承認番号 平19関保、第3号)

凡例

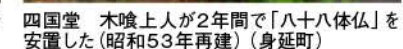
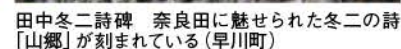
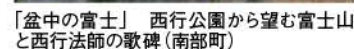
- 高速道路
- 国道
- 主要道路
- J R
- ロープウェイ
- 町役場
- 支庁庁舎
- 神社
- 寺院
- 道の駅
- 温泉
- 直売所
- キャンプ場
- 文化施設
- 紅葉
- 桜

山梨県山梨市山梨山を左記のように継文字列で表示。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、両院発行の2万5千分の1地形図を使用しものである。(承認番号 平19関保、第3号)

「盆中の西行」

まるまると
まるめまるめよわが心
まん丸丸く 丸くまん丸
木喰上人





日本の原風景を旅する

富士川歴史・文化の

道

「巨木・名木探訪」



24

身延山久遠寺の桜(身延町)



21

本郷の千年桜(南部町)



26

寺所の千本桜(市川三郷町)



25

宝寿院の桜(市川三郷町)

山梨の魅力は何といっても山と森がもたらす豊かな自然です。その中でも、南アルプスのふところ富士川流域には原生林をはじめ、巨木・名木が数多くあります。

春は桜の名木に千年の時を感じ、夏は原生林に生命の息吹にふれ、秋は、大銀杏に歴史の重さと文化の香りを知る。

四季を通して、その表情を変えてゆく姿もまた、見ごたえがあります。

人々の暮らしをじっと黙して見つめる大樹こそ、百年、千年という時の流れの中で、世代をこえて歴史・風土を最も知っている存在なのかも知れません。



27

櫛形山原生林(富士川町)



23

大法師公園の桜(富士川町)



22

原間のイトザクラ(南部町)



日本の原風景を旅する

富士川歴史・文化の

道

「寺社と古社名刹」



35

日蓮宗の総本山 身延山久遠寺御草庵跡（身延町）



33

大聖寺 源義光・新羅三郎義光によって開基された古刹（身延町）



37

最恩寺は平安時代に開創と伝えられる国の重要文化財（南部町）



36

熊野神社（市川三郷町）

日本は古くから、大自然の山や川などに神仏が存在すると信じ畏敬の念を深め、暮らして来ました。富士川流域には、日蓮宗総本山久遠寺をはじめ、歴史ある神社や平安時代に創建された寺院もあり、伝統ある祭りや神楽舞などと共に、地域に根ざした信仰が住民の中に育まれてきました。また、山間深く入れば入るほど、山里の閑静な佇まいの山寺や小さな祠を誇りとして生きる姿に、言葉には表せない、安らぎを覚えます。日本の良きところが息づく風景に出会う旅。先人たちの思いを感じる旅。それは、古社名刹を訪ねることから始まります。



39

日向山仏舎利平和宝塔（市川三郷町）



38

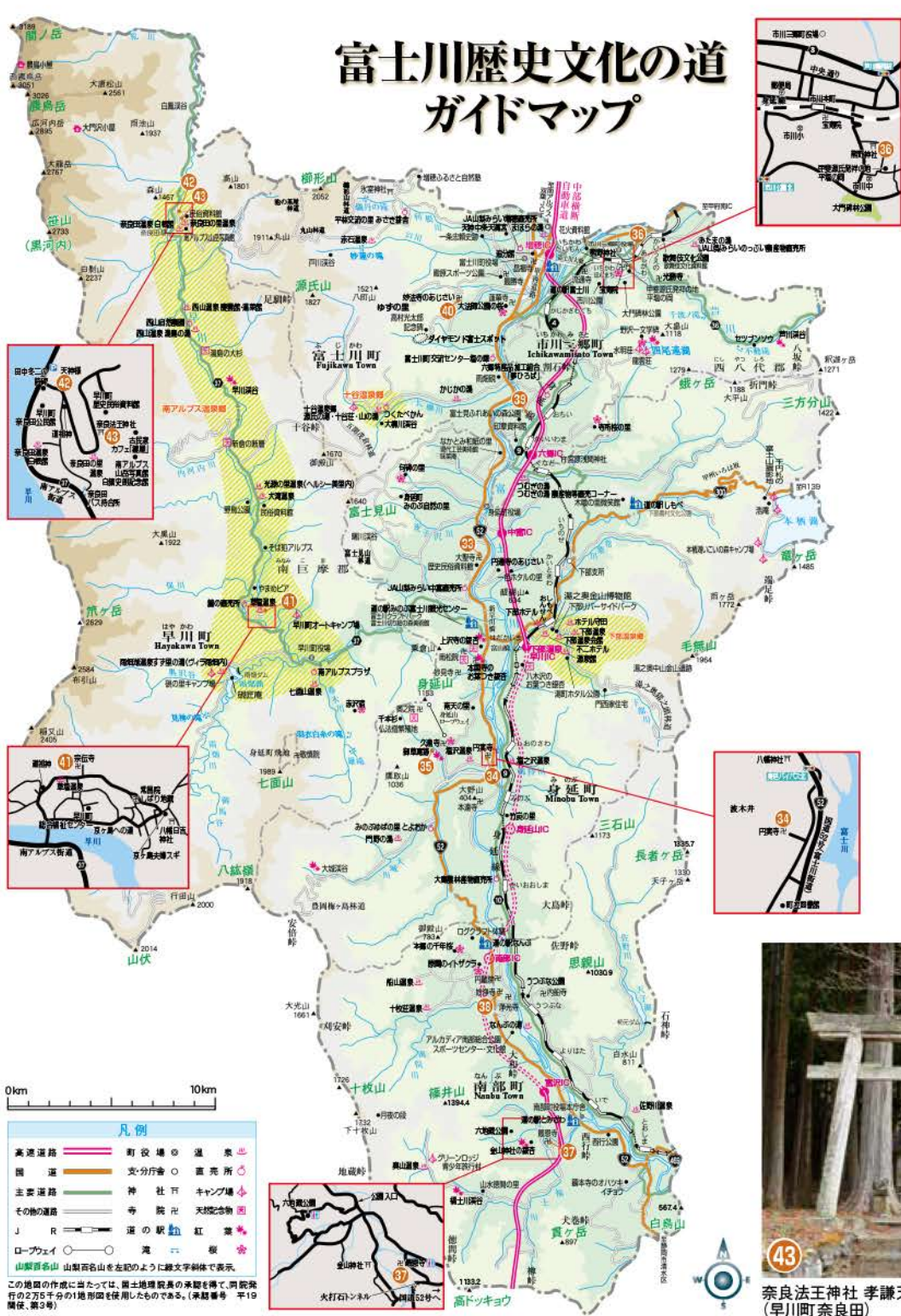
南部氏ゆかりの妙浄寺（南部町）



34

日蓮聖人を身延山に招き、ご入山の際休まれた霊場。波木井実長公の本城跡。円実寺（身延町）

富士川歴史文化の道 ガイドマップ





日本の原風景を旅する

富士川歴史・文化の道

道

「集落を結ぶ径の風景」



46

山間に広がる茶畑と民家（南部町）



44

土蔵のある風景（市川三郷町 五八付近）



47

夏の田園風景（市川三郷町六郷）

富士川流域にも近代化の波は押し寄せ、住宅や道路も形を変えつつあります。しかし、ふと山を仰ぐと集落が点在し、この地域独特の山間の風景が残されています。石積み美しい古い石垣や、存在感を主張する土蔵。先人たちの手で造りあげた棚田はその象徴でもあります。この地方特有の茶畑も山間に広がり、竹林の景観と相まって、ここならではの風景を見せています。

集落と集落を結ぶ径の表情にも、この地域ならではの、ふるさとの懐かしい趣があるのです。四季それぞれの花が咲き乱れる日本の野辺。いつしか忘れ去られた畦道の草いきれ。そんな原風景を探す旅に――。



49

彼岸花の咲く野辺（富士川町）



48

菜の花畑（南部町原間付近）

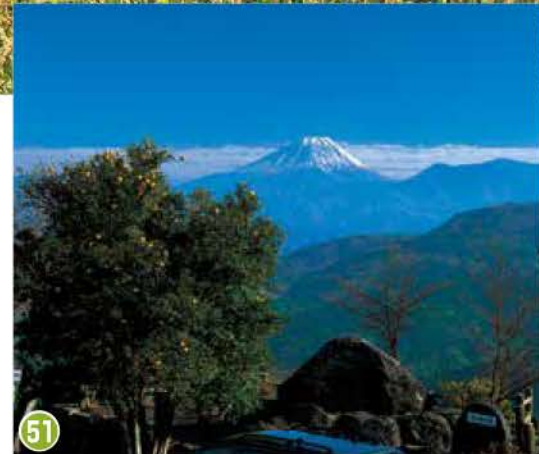
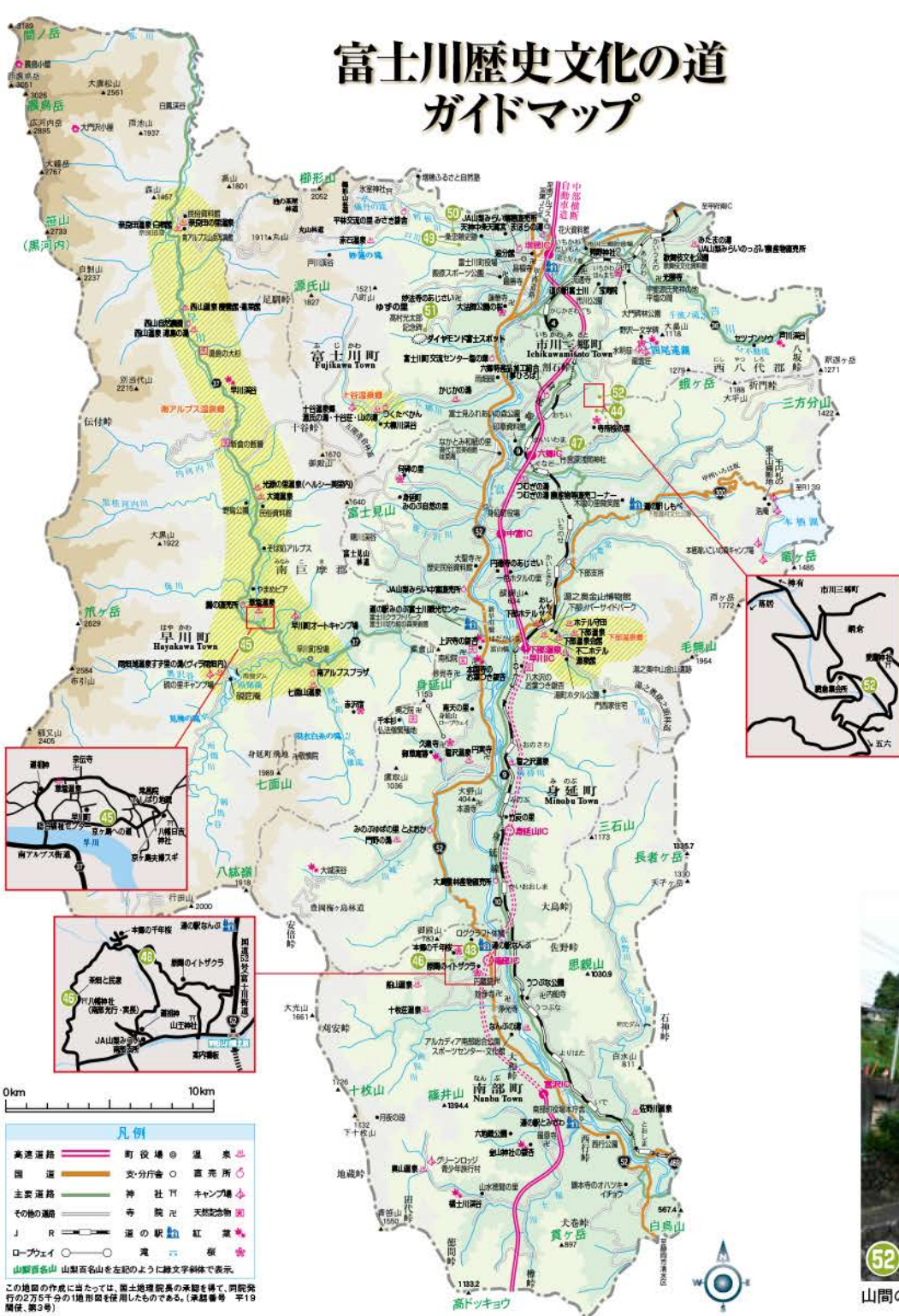


45

梅の咲く京ヶ島への径（早川町）

富士川歴史文化の道 ガイドマップ

天然のダム。棚田は山里の営みの景観。





日本の原風景を旅する

富士川歴史・文化の道

道

「身延往還巡礼」



七面山敬慎院境内からのご来光(身延町)



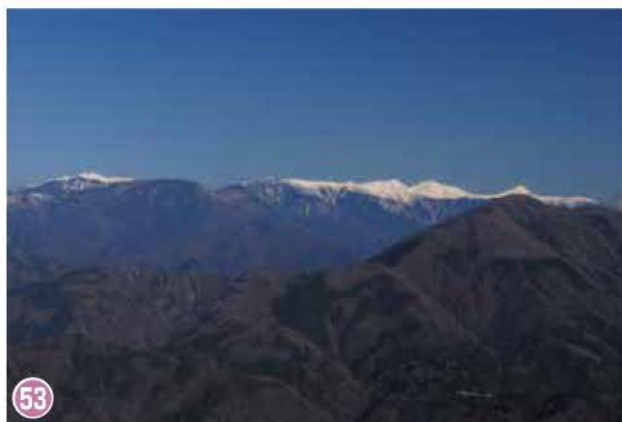
身延山千本杉(身延町)



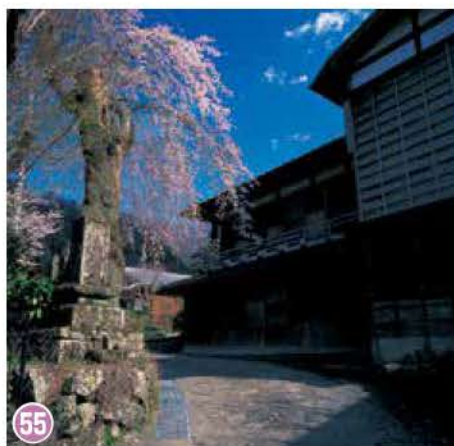
久遠寺を出発(身延町)

日蓮聖人によって開山された身延山久遠寺と法華経を信じる者の守り神として祀られた七面山。その二つの山を結ぶ唯一の道として開かれたのが「身延往還」です。久遠寺と七面山敬慎院の標高差約一三〇〇m、約二十二kmの道程は、日蓮聖人のさまざまな逸話や豊かな自然と歴史・文化に彩られています。

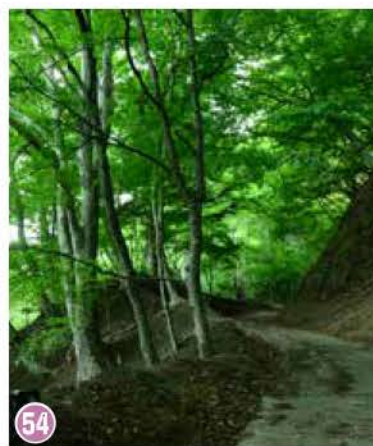
日蓮聖人が房州の両親へ感謝の祈りを捧げた思親閣。最盛期には一日千人が宿泊したといわれ、伝統的建造物保存地区に選定されている赤沢宿。七面山登山口羽衣には、女人禁制を解かれた徳川家康の側室で信者であったお万の方が身を清めた白糸の滝。敬慎院からは春秋の彼岸の中日に富士山頂から太陽が昇るダイヤモンド富士の絶景など数多くの魅力を秘めた真に、日本を代表する信仰の道です。



奥之院思親閣展望台からの南アルプス(身延山)



春の赤沢宿(早川町)



十萬部寺付近の新緑の林(早川町)



奥之院からの富士(身延町)



奥之院思親閣(身延町)

信仰の道 身延往還図



■所要時間 約12時間40分

角瀬	145分	明浄坊	65分	敬慎院	115分	中適坊	105分	羽衣	50分	赤沢	90分	感井坊	35分	奥之院	35分	法明坊	60分	三光堂	60分	久遠寺
→180分	→85分	→85分	→75分	→60分	→105分	→45分	→25分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	→50分	
標高	1,400m	1,710m			505m	550m							1,153m	977m						

古の面影残る
赤沢宿の景観



赤沢宿夏の夜のイベント



石畳が続く宿場内



道沿いには花々が

赤沢宿の景観

